



< 第62号 >

東杏印刷は医療現場を支える皆様・患者様にとっての快適な医療空間づくりをお手伝いします

発行所



TOKYO PRINTING CO.,LTD. 東杏印刷株式会社 〒178-0063 東京都練馬区東大泉2-11-4 TEL 03-3923-1101(代) FAX 03-3923-1109



あんずだより編集部 http://www.tokyop.co.jp

スマートフォン専用



あんずだよりのバックナンバーがご覧いただけます

Facebookで検索

あんずだより 検索

Facebook QRコード



東杏川柳 今月の一句

絵柄見て クスリと笑う キャラクター

# 特集 コラム おかげさまで新期スタート! 東杏印刷株式会社 今昔ものがたり

## あんずだより編集部特別編

東杏印刷株式会社は1月末で決算を終え、おかげさまで新たな53期をスタートさせることができました。そこで今回は、感謝の気持ちとともに改めて私たちのことをお伝えしたい、という想いから、特別編・弊社今昔物語をお届けいたします。東杏印刷の歴史や新たな試み、強みなどを「薬袋・紙袋」を切り口に一挙ご紹介! 社員の声や新旧資料を集結して紡いだホットなストーリー、お楽しみいただければ幸いです。

### 「活版」から「パロディ薬袋」まで! お客様とともに歩んだ50余年



東杏印刷株式会社は、1966(昭和41)年、病院・薬局で使用される「おくすりぶくろ」の製造業者として生まれました。

当時は「活版印刷」の時代。活字倉庫から「文字」を拾って活版を組み、これを使って印刷が行われていました。細



そして、1980年(昭和55年)代から、印刷業界では「写植」

かな作業を要する工程を経ていた当初から、納期は2~3週間。熟練のスタッフが正確かつ迅速な作業で、お客様へ良質な薬袋をスピーディーにお届けすることをポリシーとしていました。



テレビ画面は無し!職人の熟練と技術のみ

が主流に。弊社もいち早く写植機を導入し、コンピュータ上で多彩な文字組ができるようになりまし。高度な技術を持つ専門スタッフにより製作される薬袋はより美しさを増し、お客様からも大きな反響をいただきました。

あらゆる業界で「安くて早い」が当たり前に求められるようになった今も、東杏印刷が選ばれている理由—その1つは、「活版」時代からの繊細で正確な人ものづくりの魂を守り続けていることだと、私たちは自負しております。

今も続くこの姿勢は、例えば薬袋のレイアウトに表れています。拡大・縮小で容易にサイズ変更が可能な中、見やすさ・使いやすさに配慮し、それぞれのサイズごとに細やかな調整を施しながら紙面構成を行うのが弊

社スタイル。また50余年の歴史の中で、業界独自の言葉づかいや表現技法、マナーについても熟知したスタッフが、表記文の添削等、細部にわたって提案させていただくことができるのも、弊社の強みです。

また弊社は人の健康づくりをお手伝いする企業の使命として、環境への配慮も入念に行っています。印刷には、健康被害や地球温暖化リスクの低い「植物油インキ」や、公害の原因となる揮発性有機化合物(VOC)の極めて少ない「ノンVOCインキ」を使用。製造過程で出る排紙など、再生可能な素材は原則的にリサイクルし、電力の省エネ化にも精力的に取り組んでいます。そして工場スタッフの健康を守るため、溶剤などは人体への害の少ないGPTグリーンプリンティング®認定製品を積極的に採用。快適・安全に働ける社内環境の整備にも努めております。

さて、時代は1990年(平成2年)代へ再びタイムスリップ。大規模なIT革命の流れを受け、弊社も製作機器を順次デジタル化していきました。2000年(平成12年)には本格的にDTP(デスクトップパブリッシング)・パソコンによる製作へと移行。それまでとは全く異なる知識・技術が必要とされる中、一丸となって社内技術革新に取り組みました。

さて、時代は1990年(平成2年)代へ再びタイムスリップ。大規模なIT革命の流れを受け、弊社も製作機器を順次デジタル化していきました。2000年(平成12年)には本格的にDTP(デスクトップパブリッシング)・パソコンによる製作へと移行。それまでとは全く異なる知識・技術が必要とされる中、一丸となって社内技術革新に取り組みました。



昭和56年頃の工場の製造風景



ベネロ入薬袋 長型&中型

でも度々ご紹介している「お子様向け薬袋」も、歴史の中で変遷を遂げてまいりました。開発初期である「写植」時代の人気デザインは、オリジナルのやわらかな水彩イラストと、裏面にやさしいシヨートボエムが入ったカラー薬袋「メルヘン」。今見てもほっと心が温まります。以降、ヒーローや動物、おなじみのアニメキャラクターなど、時代とともに楽しいデザインが次々と生まれました。



妖怪ウォッチ薬袋

そして現在の人気主力商品は、昨年リリースしたばかりの「妖怪ウォッチ」と、独特の絵本テイストが好評の「ベネロポケットレール」。また、お手頃価格が嬉しい1色刷薬袋にも、ハクイスで遊べるV^A使い終

わつたら工作でできるVといっただいアア溢れる自社オリジナルデザインがラインナップに加わり、親子にやさしい「キッズ・フレンドリー」な病院・薬局づくりのお手伝いをさせていただきます。さて最後にちょっとブレイク

。弊社は、老舗薬袋メーカーならではの「かわりタネ」のご依頼もお受けしてまいりました。例えば、グローバル社会のニーズを受けた各種外国語薬袋。外国人患者様の多い薬局様からご好評をいただいております。そして、薬袋をパロディ化したアイデア製品も。ジョークの効いた効能を謳った入浴剤パッケージや、結婚式の引き出物パッケージなど、本物さながらのウイットに富んだ「ブレイク薬袋」が活躍しております。

「写植機」時代からの熟練オペレーター、斬新なデザインを生み出すデザイナー、専門技術に長けた工場員、迅速・正確に製品をお届けする発送スタッフ、フットワークと細やかな気遣いが自慢の営業—現在も人間力豊かな各分野の「プロ」が揃っております。「最古」も「最新」も知り尽くしたスタッフが幅広い対応力でお客様をしっかりサポートしてまいりますので、これからも是非、東杏印刷をごひいきに...どうぞよろしくお願ひ申し上げます!

さて、「薬袋・紙袋」を中心にお届けした(少々手前味噌な?)ストーリー、いかがでしたでしょうか?ここまでお付き合いいただきありがとうございます。様々な時代の流れと並走しながらも、私たちはいつも受けとる人の「笑顔」を想いながら邁進してまいりました。そしていつの時代も弊社の何よりの自慢は、スタッフの「人間力」。



好評を戴いたお子様向けパロディ薬袋



